



METROPOLIS
SHANGHAI

上海の 路地をゆく

海外で出版される上海ガイドブックで、名所として一見の価値があると薦められるベスト3は、バンド、豫園と東台路骨董品市場である。東台路は上海市南東部の旧市街にあり、幅5、6メートルで長さ200メートルほどの小路に骨董品の店舗が軒を連ねる。「上海の琉璃廠」という美名をもつ。

Dong Tai Lu

東台路は昔安納金路といい、骨董品市場は瀏河路と東台路が交差する小路からなる。上海で有名な骨董ストリートである。現在、百あまりの店舗が立ち並び、規模は小さいが、陶磁器、銅器、錫器、銀器、玉器、竹製品、書画用品、工芸品、古い貨幣、服飾、鳥籠、1930年代のカレンダー、壊れた扇風機、毛沢東グッズなどを取り扱い、中国を感じることができる。本物の骨董品を探そうという気持ちを持たず、ただ気に入った何かを見つけたらいい。というのは、模倣品が多く、玄人の慧眼を持っていないければ、奇奇怪怪な品の中から宝物を掘り出すのは至難の業であるからだ。骨董品が好きな人もそうでない人も、「東台路」を往来すれば中国を肌で感じることができるだろう。



いつも国内外の観光客で賑わう骨董品の街



東台路骨董品市場の入口



アンティーク調スピーカー、タイプライターなど



文化大革命当時の格好をした人形



毛沢東パッチ



東台路骨董品市場



「为人民服务」（人民のために働こう）と書かれたカバン



海外旅行者もたくさん訪れる



東台路骨董品市場にある古い住宅



東台路骨董品市場



兵馬俑の置物



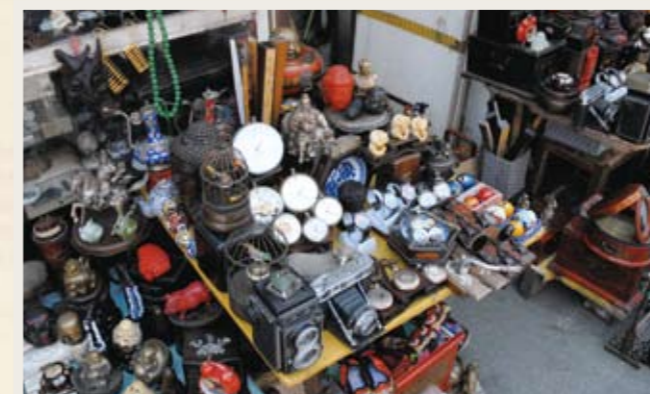
アンティーク調の置物や器などがたくさん置かれる店頭



東台路骨董品市場



中国の古札



アンティーク調の品々



東台路骨董品市場の風景

ACCESS ●
地下鉄1号線
『黄陂南路』駅下車
徒歩15分ほど